

円安・インバウンド好機を活かす！ 中小企業のための『海外展開・外需獲得』戦略セミナー

～最新の海外情勢・支援策と成功事例を徹底解説～

無料※

開催概要

日時・会場

2026年10月8日（木）
15:00～16:30
※16:30～17:30頃：名刺交換会
東京商工会議所カンファレンスルームB3
（千代田区丸の内3-2-2 二重橋ビル5階）

対象

- ・「外需獲得」「海外販路開拓」に挑戦したい中小企業・小規模事業者
- ・インバウンド需要を、帰国後のリピート購入（越境EC等）など持続的な外需に繋げたい事業者 等

歴史的な円安基調やインバウンド需要の拡大が続く中、中小企業にとって、自社の強みを活かした海外展開により「外需獲得」に挑戦する絶好の機会が到来しています。

本セミナーでは、JETROの海外駐在経験者が最新の海外情勢と具体的な支援策を解説するほか、海外展開で成功を収めた企業から実体験に基づくご講演をいただきます。

基調講演

日本貿易振興機構（JETRO）デジタルマーケティング部 志賀 大祐 氏

2011年、日本貿易振興機構入構。在籍14年間で、東京本部で8年間、メキシコに6年間勤務。本部では日本企業の海外見本市出展支援や中南米の通商・政治経済調査を担当。駐在中は、日本企業のメキシコ市場への販路開拓支援や現地進出日系企業のビジネス開発に従事。2024年10月より東京本部デジタルマーケティング部ECビジネス課にて、新規事業開発関連や越境ECを担当。



池田食品グループ株式会社 池田 靖子 氏



1948年創業。長年培った伝統の製法を守りつつ、自社ブランド「IKEDA」の確立や新商品開発を積極的に推進。2014年頃より、直接輸出を含めた豆菓子・かりんとう等の海外展開を開始。梱包材の改良を通じた賞味期限の延長等により、香港やアメリカ等のスーパーへの輸出を実現。自社ブランドの認知拡大を図るとともに、「北海道の魅力を世界へ届ける」ことを目的に更なる挑戦を続けている。

有限会社よした 代表取締役 吉田 昭 氏



1986年設立。茶の湯道具の蒔絵を生業とする。2010年より、その制作技法を活かした和食器を開発し、国内ECで多店舗展開。2022年からは米国Amazonへ出品し、家族経営の小規模事業者でありながら、英国・カナダAmazonにも展開している。また、台湾・シンガポール小売店との卸取引実績も持つ。越境ECは今まさに苦難の真っ只中にあるが、得るものはそれ以上に大きいと確信。「実践を継続し、結果を出す」ことを信条に、海外市場への挑戦を続けている。

企業事例

申込方法

締切：10月1日（木）



東商ホームページ上段の「イベントを検索」欄にイベント番号「207684」を入力し検索いただくか、右記二次元コードからお申込みください。

※東京商工会議所会員企業...無料／東京商工会議所非会員企業...5,000円

207684



【お問い合わせ】日本・東京商工会議所 国際部 03-3283-7604/kokusai@tokyo-cci.or.jp